

第3章 目標とする大田区観光の姿 ～原則と目標

<大田区観光の目標>

あられる地域力を出迎える 世界にはばたく生活観光都市
～日常にかくれた非日常に出逢える 観光都市おおた～

いきいき

<大田区観光の4つの基本原則>

基本原則1 愛着・誇り・自信のもてる区民のふるさと意識（帰属意識）の向上

地域に対する区民一人ひとりの愛着と誇りを向上させ、区民が地域の良さを周辺に伝えたい環境を整備します。大田区観光に対する区民の理解と協力を得て、国内外からの来訪者をも惹きつける“大田区にしかない”観光資源を発掘・磨き上げ、大田区観光のブランドの確立につなげます。

基本原則2 来訪者（ターゲット）の観光行動を意識したプロモーション・観光商品づくり

来訪者（ターゲット）の観光行動を分析し、その特性とともに大田区に求めていることを明らかにします。そして、マーケティングを活用し、より多くの人に来てもらうための戦略を立てます。その一環として、来訪者（ターゲット）のニーズに応えられる観光商品を創出し、積極的なプロモーションを図ります。

基本原則3 観光エリアマネジメントによる観光振興の継続的展開

観光エリアマネジメント体制を構築し、大田区観光を取り巻く環境の変化を踏まえ、地域の住民や事業者らが、自主的に、地域における観光のあり方について考えることを促進します。また、地域の思いを関連の取組に反映し、地域力を生かした持続可能な都市観光を展開します。

基本原則4 観光危機管理による安心・安全な観光都市への取組

観光危機管理の体制を構築し、関連機関との連携のもと、区全体の観光危機管理意識の醸成を図ります。また、災害時を想定した対応策を強化し、外国人に対する多言語情報の提供、災害時の観光客対応に関する訓練などの取組を日頃から継続的に実施することで安心・安全な観光都市を実現します。

意義1 愛着と誇りのもてる舞台（ふるさと）づくり

意義2 人が行き交うこと（人の目）による地域の磨きかけ

意義3 集散往来による地域活力の向上

第4章 大田区観光の基本戦略

基本戦略1

来訪者に寄り添う安心・安全・快適な受入環境づくり

1-1. 多様なニーズの受け皿となる宿泊施設との連携	施策① 地域と連携した宿泊施設の育成	施策② 民泊の推進
1-2. 誰もが快適な観光を楽しむためのインフラ整備	施策① 円滑な観光を促進するインフラの充実	施策② 訪日外国人向けの受入体制整備
1-3. 安心・安全を実現する観光危機管理体制の整備	施策① 観光客への災害時対応の意識醸成	施策② 訪日外国人向けの危機管理体制整備

基本戦略2

大田の魅力を隅々まで楽しみ、特徴を魅せる仕組みづくり

2-1. 特色ある資源の整理と魅力の拡大	施策① 活用可能な資源に関するデータベースの更新	施策② 資源の魅力の育成と発信
2-2. 魅力あふれるコンテンツの充実	施策① 多様な主体との連携	施策② おすすめコースの充実
2-3. 快適な回遊環境の整備	施策① 魅力的な景観づくり	施策② 回遊ルートの充実
	施策③ 移動手段の充実	施策④ 広域連携による観光振興
2-4. 観光周遊を促進する仕組みの整備	施策① 区内交通事業者との連携促進	施策② 観光周遊を促進する仕組みの検討

基本戦略3

「大田区らしいMICE」の確立に向けた展開

3-1. 地域一体となった推進体制の整備	施策① 民間企業、経済団体、大学、宿泊施設等との連携促進	施策② 地域におけるMICE開催への気運醸成
	施策③ MICE誘致にかかる実務人材の育成・登用	施策④ 今後の発展を見据えた推進体制にかかる検討
3-2. 区内資源の有効活用	施策① 区内施設・インフラの活用	施策② ユニークベニューのメニュー化（開発）
	施策③ アフターコンベンション・エクスカージョン等の充実	施策④ 資源のパッケージ化
3-3. MICE対応力の強化	施策① 支援体制の充実・円滑化	施策② グローバル対応の充実
3-4. 重点分野を設定した誘致活動の展開	施策① 重点分野の設定	施策② プロモーション体制の整備
	施策③ 誘致活動の展開	

基本戦略4

シティプロモーションと連携した来訪者に訴求する情報発信

4-1. 対外的なブランド発信に寄与する観光のあり方の検討	施策① シティプロモーションにかかる観光施策の実施	施策② 緊密な連携に基づく観光・シティプロモーション推進体制の整備
4-2. 個々の地域や各テーマにおける魅力創出	施策① 個々の地域や各テーマにおける効果的な魅力創出	施策② 個々の地域や各テーマを支える人材の強化
4-3. 段階に応じた観光プロモーションの展開	施策① 広域における認知度の向上	施策② 地域やテーマ別の魅力を打ち出した情報展開
	施策③ 区内や近隣地域で入手可能な観光情報の提示	施策④ 継続的なプロモーションによる大田区ファンの獲得
4-4. 市民のリソースを活用した情報発信の実施	施策① 民間事業者と連携した情報展開の実施	施策② 区の情報発信媒体の活用

基本戦略5

観光エリアマネジメントに基づく都市観光の促進

5-1. 区民や関係者の意識醸成	施策① 観光資源の発掘と磨き上げ	施策② 新たな楽しみ方の創出・提案
5-2. 観光交流拠点の機能強化	施策① 観光交流拠点の交流機能の強化	施策② おもてなし人材の育成
5-3. 観光エリアマネジメントの実施	施策① 観光エリアマネジメント体制の構築と人材育成	施策② マーケティング手法を活用したコンテンツの創出・育成と情報発信

基本戦略6

大田区観光を推進する人材・体制・環境づくり

6-1. 人材育成の体制整備	施策① 観光サポーターの育成と組織化	施策② 観光ガイドのさらなる育成
	施策③ 多言語対応人材などの育成	
6-2. 大田区観光を支える事業者や団体の活動環境の整備	施策① 活動機会の継続的な提供	施策② 観光関連の創業支援にかかる仕組みの検討
	施策③ 観光関連団体への支援	

第5章 事業推進への取組

観光振興の施策を、効果的かつ効率的に展開していくためには、大田区にあるさまざまな力を結集するとともに強化し、選択と集中の考え方のもと、その力を適切な箇所に配分していくマネジメントが求められます。区内には、観光振興に関係するさまざまな主体があることから、それらが相互に協力しながら行動していくことで、一層の効果的・効率的な観光振興を図ります。

1. 6つのチカラを結集した大田区観光の推進

大田区観光の推進においては、「企画力・構想力」、「地域魅力編集力」、「発信力」、「事業推進力」、「人材育成力」、「危機管理能力」の6つの力を活用します。さらにはそれを結集させ、より一層大きな力とし、観光振興を進めます。

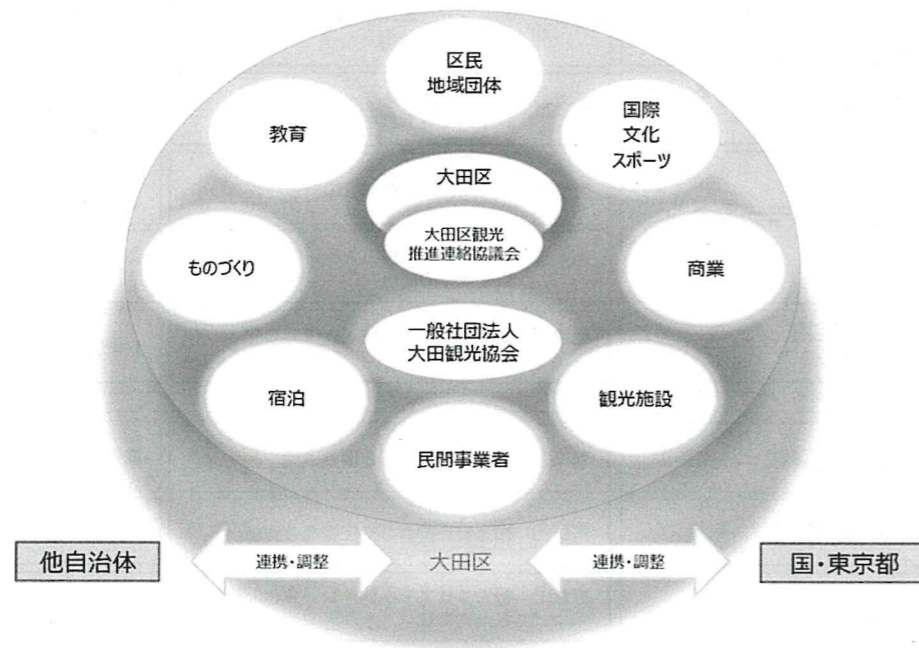
2. 重点計画策定に基づく“選択・集中”による着実な取組の展開

本プランにおいて示した方向性や施策に基づいて、今後、区が主体となって実施する事業については、別途、重点計画を定めて示すこととします。地域ごとに多様な特性を有する大田区において観光振興を効果的に進めていくためには、地域別のマーケティングが必要になります。そのため、“選択と集中”を意識した取組について、事業の重点化やリーディングプロジェクトの設定等を図ります。また、近年の状況を鑑みて、重点計画に定めた事業の進捗や効果を確認するための仕組やフォローアップ体制を構築します。

3. 大田区観光力の推進のための分担・役割と中枢機能の充実

本プランを推進していくためには、区民をはじめ、NPO等団体、観光事業者・交通事業者・宿泊事業者、ものづくり・商業団体、(一社)大田観光協会、区(行政)などの多様な各主体が、その役割分担を適切に行い、相互の連携を図りながら一体となって取り組む必要があります。

大田区観光振興の推進イメージ
～ 大田区版プラットフォーム ～



大田区観光・国際都市部観光課
〒144-8621 東京都大田区蒲田五丁目13番14号
電話：03-5744-1322 (直通)
FAX：03-5744-1323

大田区観光振興プラン 2019-2023 概要版

第3回推進会議 資料3

～ 日常にかくれた 非日常に出逢える 観光都市おおた ～

大田区 平成31(2019)年3月



第1章 計画改訂の背景

大田区観光の行く先においては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が予定されるなど、大きな変化が予想されています。区はこの変化に対応するため、過去10年間の観光振興の取組と成果を振り返り、あわせて今後予想される様々な変化や求められる取組などを見定め、大田区観光振興プラン」を、これからの見据える新たなプランに改訂し、さらなるその振興と推進につなげます。

1. 大田区観光のこれまでの10年の取組

- 関係者の連携体制の構築
- 来訪者受入環境の着実な整備
- ドラマや映画の舞台としての露出とその活用
- まち歩きプログラムの充実と産業特性を活かした観光魅力の創出
- 全国に先駆けて開始した特区民泊の展開
- 来訪する観光客の推移と観光行動の変化および区民・来訪者の意識の変化

2. 大田区観光のこれからに向けて ～オリパラ2020前後の観光動向の見定め

- 訪日外国人観光客急増への対応
- シティプロモーションと連携した観光振興
- 大田区の地域特性を活かした観光の推進力の結集
- 大田区ファンの獲得と大田観光サポーターの活用
- 様々な枠組みでの連携の展開
- 観光危機管理(災害時対応)体制の整備
- 周辺交通網や都市機能の変化への対応

第2章 大田区観光の意義と観光振興プランの位置づけ

大田区観光を取り巻く環境は今後大きく変わりますが、大田区が観光振興を進める意義は変わらずにあります。今後もこれまで取り組んできた観光施策との一貫性・継続性を意識し、変化する環境に柔軟に対応しながら、効果的な大田区観光の振興を進めます。

